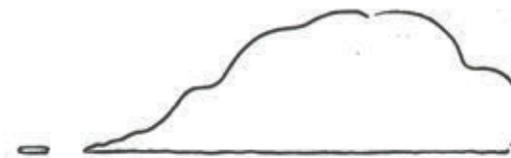




5 お客様、お取引先を巻き込んだ エシカルな社会づくりと 資源の持続可能性向上



はっけん FIND

セブンカフェのカップや備品は
環境にやさしい素材でできています

ドリップコーヒー「セブンカフェ」のホットカップは、全国森林組合連合会から「間伐材マーク」の使用を許可された間伐材を使っています。カップの側面には全国森林組合連合会の認定を受けた「間伐材マーク」を印刷。ふたは軽量化し、コーヒーフィルターにはバイオマス原料を使用、ストローはバイオマスPETを配合するなど、年間約10億杯を販売する「セブンカフェ」全体で資源の有効活用を図っています。

セブンカフェの取り組み





5 お客様、お取引先を巻き込んだ エシカルな社会づくりと資源の持続可能性向上

包装パックを**環境配慮型**に変更

資源の枯渇などの環境問題が深刻化するなか、環境にやさしい商品開発に積極的に取り組んでいます。

サラダカップ容器の切り替え



2014年以降、オリジナルの「サラダカップ容器」を石油由来のPET容器から、リサイクルPETや植物由来の原料を使用したバイオマスPETなどを配合している環境配慮型PET容器に切り替えています。2015年に切り替えが完了し、年間約1,790tのCO₂を削減しています。

植物由来インキの使用

おにぎりやサンドイッチ、パンなどのパッケージ印刷には、環境に優しい「植物由来インキ」を使用しています。植物由来インキとは、植物由来の樹脂を原料とするインキです。従来のインキと比べ、石油の利用を抑え、CO₂排出量を削減し、環境負荷の低減につながっています。



このパッケージフィルム本体には、環境にやさしい植物由来の原材料を使用し、印刷には、環境に優しいライスインキを使用しています。



このパッケージのインキには環境に優しい植物由来の原材料を使用しています。



このパッケージの本体フィルムおよびインキには、環境に優しい植物由来の原材料を使用しています。

ペットボトルのリサイクル を促進するため自動回収機を設置

使用済みのペットボトルを店頭で回収し、再利用する取り組みを進めています。お客さまにも一緒に環境保全にご参加いただける仕組みです。

回収したペットボトルは、圧縮し容量を大幅に減らした状態でリサイクル工場に運ばれ、新しいペットボトルや一部セブンプレミアム商品のパッケージなどにリサイクルされます。

資源の枯渇や環境問題が深刻化するなか、限りある資源を国内で循環させる取り組みとして、今後も設置店舗の拡大をめざします。



間伐材を活用



一部の店舗で設置しているイーフトインコーナーのテーブルは、セブン&アイグループと、セブン・イレブン記念財団が健全な森林づくりに取り組む森林保全プロジェクト「セブンの森」で切り出された間伐材を活用しています。木の温もりを感じながら、朝食、昼食、ちょっとしたご休憩時に、幅広いお客さまにご利用いただいています。